

新・観光立国論

株式会社小西美術工藝社

デービッド アトキンソン

デービッド・アトキンソン

- 1990年 来日、ソロモンブラザーズ証券 入社
1992年 ゴールドマン・サックス証券会社 入社
1998年 Managing director (取締役と同意)
2006年 Partner (共同出資者)
2007年 ゴールドマン・サックス証券会社 退社
2009年 小西美術工藝社 入社

現在に至る

- 1999年 裏千家入門
2006年 茶名「宗真」拝受
2015年 京都国際観光大使 就任
2015年 山本七平賞 受賞 (株式会社PHP研究所主催)

- 【著書】 2014.10 「イギリス人アナリスト 日本の国宝を守る」 講談社+α新書
2015.6 「新・観光立国論」 東洋経済新報社
2015.6 「イギリス人アナリストだからわかった日本の『強み』『弱み』」 講談社+α新書

株式会社小西美術工藝社 主な施工実績

国宝 日光東照宮陽明門



重要文化財 伏見稲荷大社



5

6

0

0

観光大国の四条件

一、自然

一、気候

一、文化

一、食

不十分条件

一、オモテナシ

一、治安

一、公共交通機関のダイヤの正確さ 等

世界の観光産業

一、GDPの9%

一、雇用の11人に1人

一、輸出額の6%

一、サービス業輸出額の30%

一、2014年 11億3300万人 国際観光客(+4.3%増)

観光立国の実現：進捗 1

世界トップ10

国名	(百万人)	前年度比(%)
フランス	83.7	0.1
米国	74.8	6.8
スペイン	65.0	7.1
中国	55.6	-0.1
イタリア	48.6	1.8
トルコ	39.8	5.3
ドイツ	33.0	4.6
英国	32.6	5.0
ロシア	29.8	5.3
メキシコ	29.1	20.5

アジアトップ10

国名	(百万人)	前年度比(%)
中国	55.6	-0.1
香港	27.8	8.2
マレーシア	27.4	6.7
タイ	24.8	-6.7
マカオ	14.6	2.1
韓国	14.2	16.6
日本	13.4	29.4
シンガポール	11.9	-0.3
台湾	9.9	23.6
ベトナム	7.9	4.0

観光立国の実現：進捗 2

	世界	日本
一、観光収入対GDP	1.61%	0.41%

一、世界ランキング	129ヶ国中	126位
-----------	--------	------

観光客の多様化

一、日本は80.7%の観光客はアジアから

一、米国は近隣からは55%

一、遠い国からの観光は稼げる

観光立国への課題：1

一、滞在型

一、欧州マーケットの開拓

	観光客数(百万人)	訪日(万人)	マーケットシェア(%)
欧州	575	108	0.2
アジア	267.9	1,113	4.2
アメリカ	189.2	117	0.6
中東	37	-	-
アフリカ	33.2	3	0.1
その他	30.4	-	-
計	1,132.7	1,341	平均1.28

観光立国への課題：2

一、ホテル

一、ビーチリゾート

一、スキーリゾート

一、文化財の整備

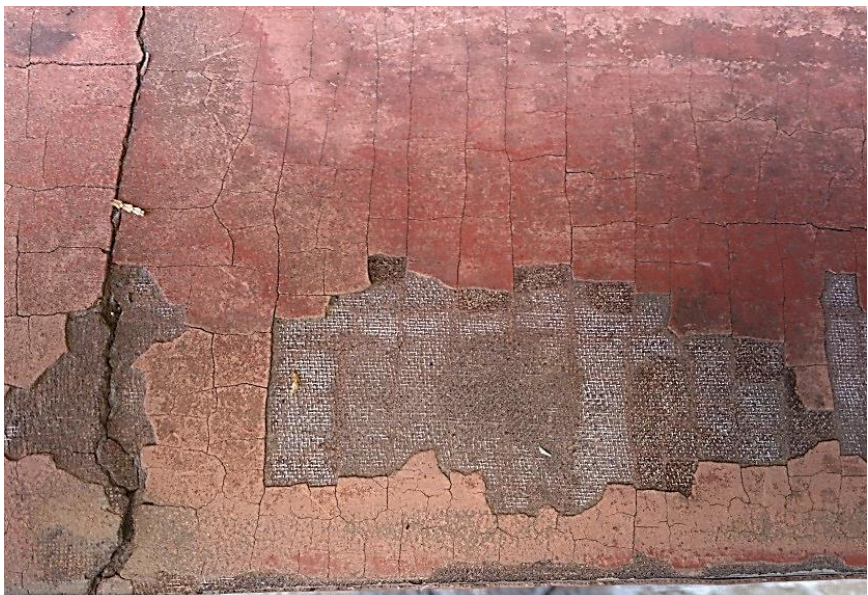
一、イベントの充実

観光立国への課題：3

一、国の観光ブランド

一、稼ぐ心

一、発信の仕方



文化財の利活用の推進

一、解説、展示の充実

一、定期的なメンテナンス

一、入場料の考え直し

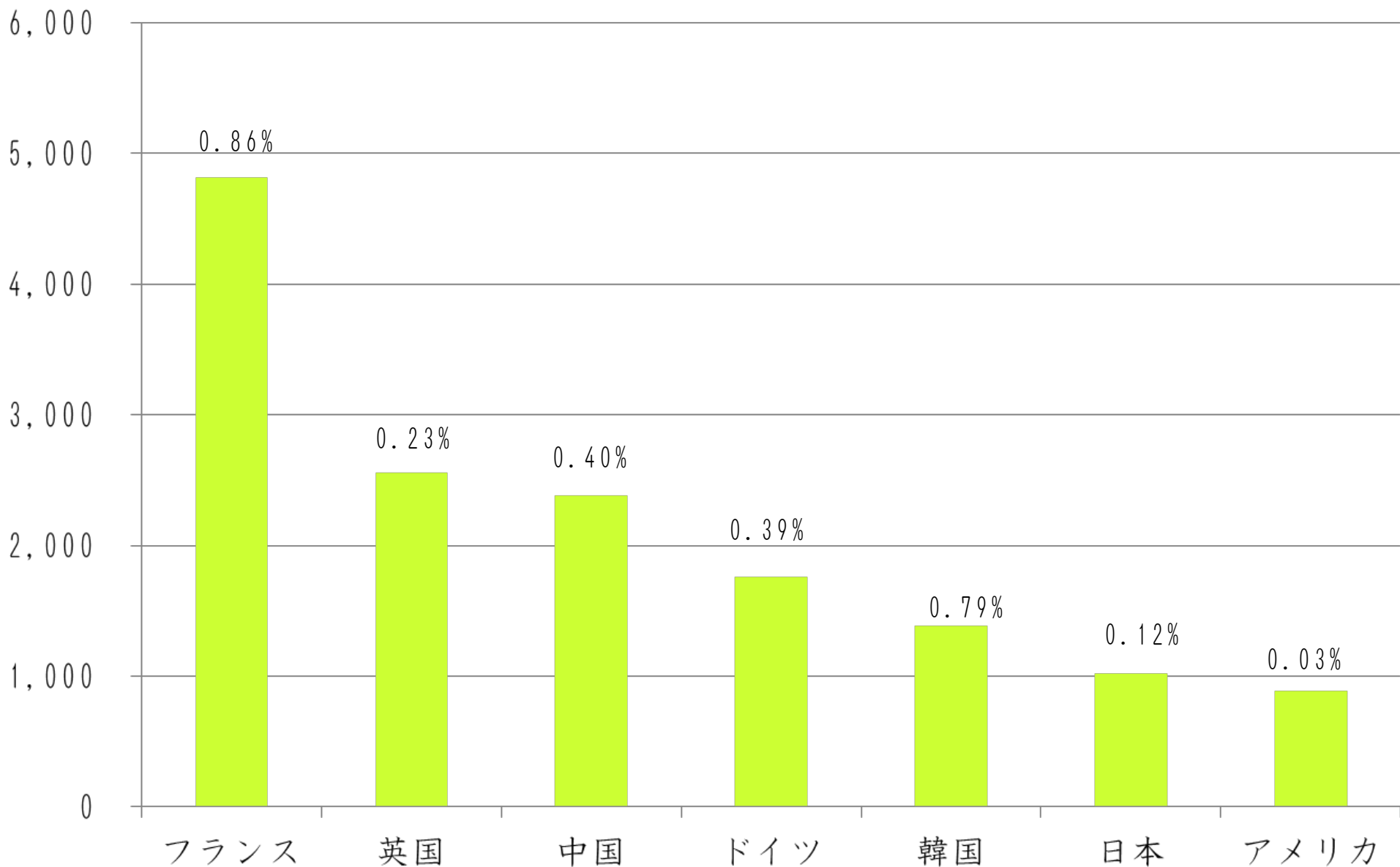
一、モラルハザードの解消

一、文化財指定制度の再考

一、整備の応援

国家予算に占める文化予算

単位：億円
%は対GDP比



2030年の目標

82000